

令和5年度の重点課題

○新体カテスの結果より
・男女ともに「50m走」の記録が全国平均値・県平均値を下回っている。

○児童アンケートより
・「スポーツや体を動かす遊びが好きですか。」の問いに否定的な回答をした児童が10%程度いる。(主な理由は、「走るのが苦手だから。」「運動をすると疲れるから。」)

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○体育朝会の時間において、苦手な児童も楽しく運動できる活動を取り入れた。

○児童が運動の楽しさを感じられるよう、体育朝会の内容を、児童に考えさせ、全校で取り組んだ。

○長期休業中にも家庭で運動に取り組めるように、「体力アップカード」を作成した。

○自分の目標を設定させ、より主体的に取り組めるようにした。

○体育の授業でICT機器を積極的に活用し、自分の体を動きを客観的にとらえられるようにした。

令和6年度新体カテスの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.00	21.14	37.43	46.71	56.14	8.73	165.29	26.71	60.29	第5学年	15.50	20.25	43.00	42.00	60.50	9.68	147.50	18.00	59.75

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体カテスの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.00	21.14	37.43	46.71	56.14	8.73	165.29	26.71	60.29	第5学年	15.50	20.25	43.00	42.00	60.50	9.68	147.50	18.00	59.75

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	85.71	14.29	0.00	0.00	第5学年	50.00	25.00	25.00	0.00

重点課題

○令和6年度新体カテスの結果より
・男女ともに「握力」の記録が県平均値(令和5年度と令和6年度)・全国平均値(令和4年度と令和5年度)を下回っている。
・女子の「50m走」、「立ち幅跳び」の記録が県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)を下回っている。

○児童アンケートより
・「スポーツや体を動かす遊びが好きですか。」の問いに否定的な回答をした児童が25%程度いる。(主な理由は、「走るのが苦手だから。」「走るの遅いから。」と苦手意識を持っている。)

令和7年度の重点目標値

○男子・女子ともに「握力」が、全国平均値と同程度になるようにする。
○運動やスポーツ・体を動かすことに対して肯定的な回答をする児童の割合を、男女とも90%以上にする。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

・「正しい体の使い方やポイントを知るため」、「自分の体の動きを客観的に把握し、改善するため」に引き続きICT機器を積極的に活用できるようにする。
・動画資料等を活用して正しい走り方のフォームを指導し、低学年時から意識して走ることができるように重点的に取り組む。
・運動が苦手な児童も積極的に取り組めるように、個人の成長を感じられるワークシートを作成する。また、技能向上のための単調な練習ではなく、ゲーム性を取り入れた運動を通して体を動かすことを楽しみながら技能を身に付けられるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

・朝のドキドキタイム(体育朝会)の中で、いろいろな種類の「鬼遊び」や「走の運動」を取り入れ運動量を確保するとともに、普段あまり運動をしない児童も、楽しく運動ができるようにする。
・長期休業中も家庭でできる運動を紹介した「体力アップカード」を活用させ、自分の体力向上に合った運動を自己決定させ、積極的に取り組めるようにする。
・体育の授業前や、朝のドキドキタイム(体育朝会)の中で、両手を伸ばしてグーパー運動を取り入れ、手首から肘の筋肉を鍛える。